

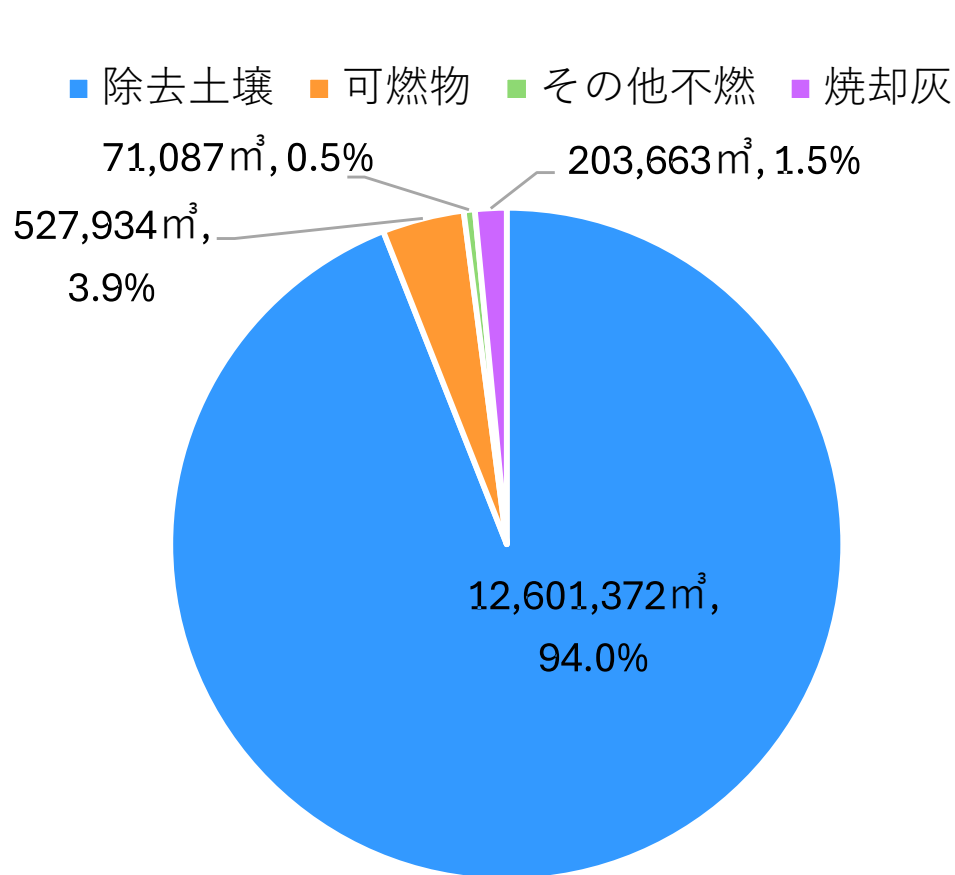
除去土壌等の量と放射能濃度について

2024年4月25日

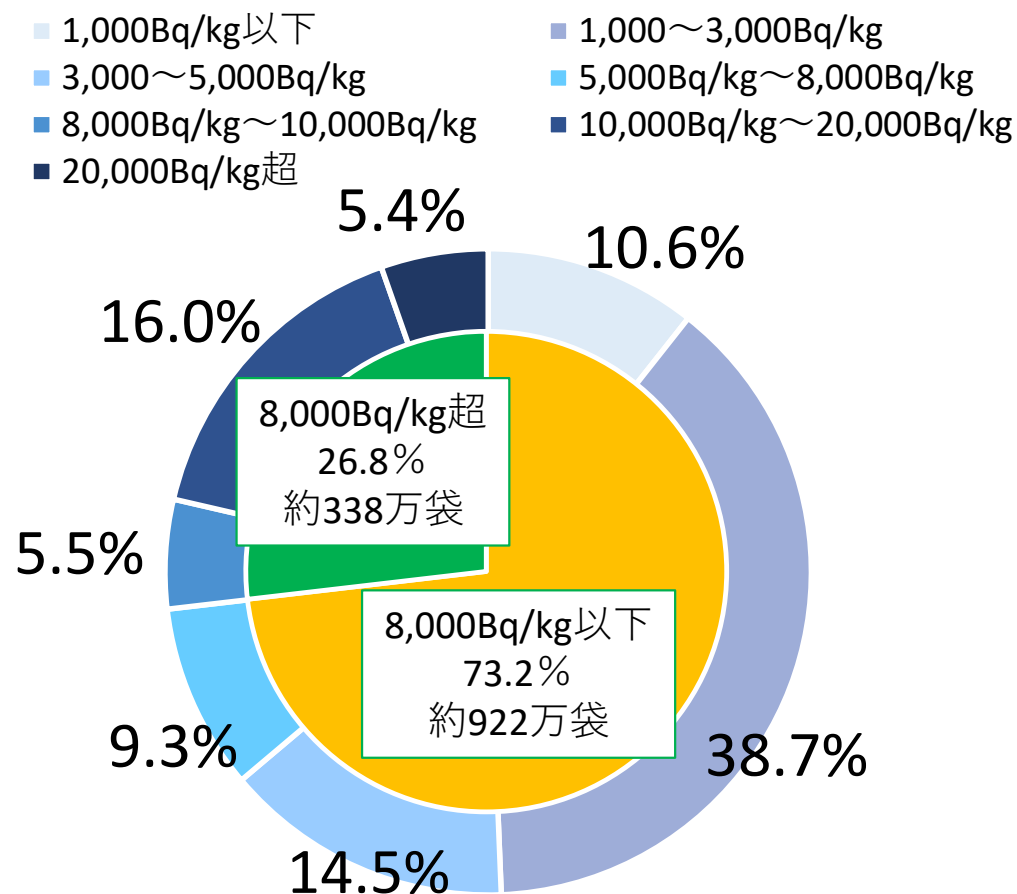
1. 物量及び放射能濃度推計結果

(1) 中間貯蔵施設に搬入した除去土壌等の種類と濃度の分布

- 2023年度末までに搬入した除去土壌等のうち、土壌が94.0%であり、可燃物は3.9%、焼却灰1.5%である。
- 除去土壌について、搬出時に仮置場等で測定した表面線量率及び質量によって換算した放射能濃度の分布を見ると、8,000Bq/kg以下が73.2%を占めている。(中間貯蔵施設へ搬出時点の放射能濃度)



搬入した除去土壌等の割合
(フレコン1袋 = 1 m³と仮定)



除去土壌の放射能濃度分布
(フレコン袋ベース)

※四捨五入の関係で、合計は必ずしも100%とはならない。